

広報



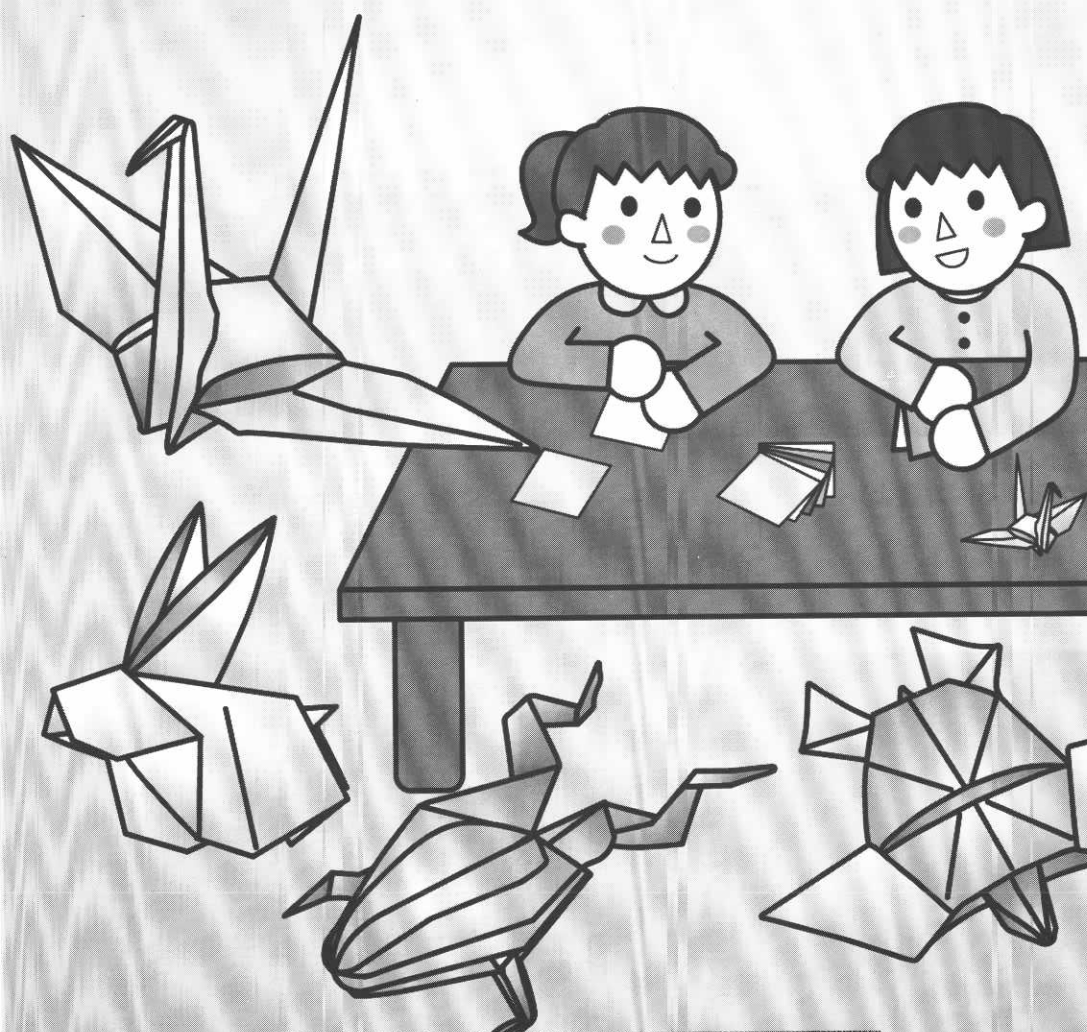
たかのす

TAKANOSU

平成11年
しも霜 つき月

折り紙に

願いを込めて



'99

11/16

第31回 鷹巣町文化祭

第16回 鷹巣町産業祭



▲鷹中・南中の3年生全員による合唱
「友情と平和への祈り」(心からなる 友達よ)

第31回鷹巣町文化祭と第16回鷹巣町産業祭が10月30日から11月3日(産業祭は10月31日)まで、盛大に開催されました。

ファルコンでは、小・中学校の学芸発表会や当町出身の辻幹雄さん作曲による、ふるさと(縄文)を讃える歌「友情と平和への祈り」(心からなる 友達よ)の発表、邦雅祭、音楽祭などが行われました。

また、中央公民館では、小・中学生や幼・保育園児の作品展、生涯学習展などで多くの力作が展示され、各会場にはたくさんの人たちが訪れました。

鷹巣体育館で行われた産業祭も、農産物・生活工夫展やびつくり商業祭、民謡ショー、太鼓汁会など、活気あふれる展示や多彩な催しに、おあぜいの参観者で一日中にぎわっていました。

広域交流センターでは、手づくり村やフリーマーケットが催されたほか、河川敷ではヘリコプター遊覧飛行が行われました。



▲鷹小6年生全員による「鷹っ子ばやし」の勇壮な演奏

心からなる 友達よ

作詞 山尾三省

作曲 辻 幹雄

1. 心からなる 友達よ

ここは 妙えなる 地球の大地
生命いのちの花 あふれる 大地
美しく 川は 流れて

未来永劫 変わらない

ここで 心を あわせていこう

ここで 縄文の 真ことを 聞こう

ここで 未来の 地球を つくろう

2. 心からなる 友達よ

ここは 聖なる 地球の大地

四千年の 祖先の 大地

美しく 森は さかえて

未来永劫 変わらない

ここで 心を あわせていこう

ここで 太古の 光を 学ぼう

ここで 未来の 地球を つくろう

3. 心からなる 友達よ

ここは 我なる 地球の大地

天をゆるがす 響きの 大地

美しく 田畑は ひろがり

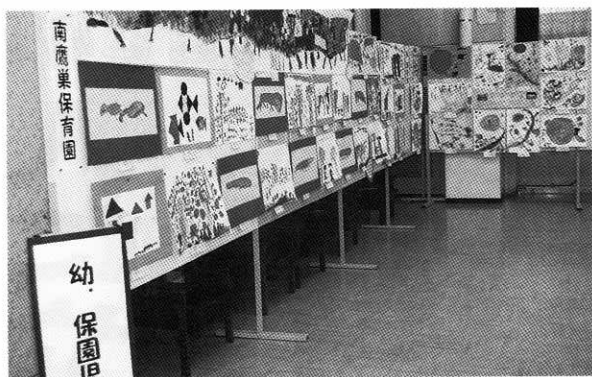
未来永劫 変わらない

ここで 心を あわせていこう

ここで 縄文の 祈りを 生きよう

ここで 未来の 地球を つくろう

※ この歌は、今年の文化祭で町内の中学生の合唱により「友情と平和への祈り」ふるさと(縄文)を讃える楽曲として発表されたもので、鷹巣町出身で11弦ギター奏者の辻幹雄さん作曲によるものです。



▲幼稚園・保育園の作品も多数展示されました

▶たくさんの人が訪れた、みちのく子ども風土記館所蔵展



▶大きな声で「安いですよ、いかがですか」とPR



▲生涯学習展には多彩な力作がいっぱい

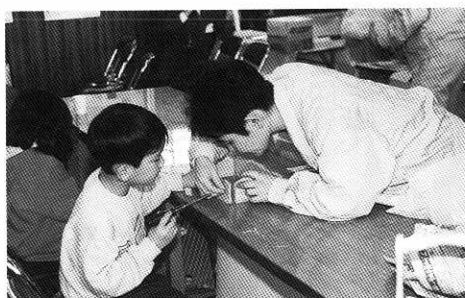
フリーマーケット & 手づくり村

▶子どもたちが「石鹸づくり」に挑戦



▲産業祭の会場では農産物などを展示・販売

産業祭



▶技能体験コーナーでは、小物入れの組立を体験

▶びっくり商業祭にも、おおいの人



▲民謡・歌謡ショーに聴衆から大きな拍手が

新世紀
みんなでつくる
ふるさと鷹巣

人にやさしい市街地の移動を調査

―鷹巣町タウンモビリティ協議会が発足―



電動スクーターに乗って商店街に出発する町民モニターの皆さん

市街地内における高齢者や障害者の方の移動性の向上を図るため、10月16日（土）～18日（月）の3日間、鷹巣町の商店街を中心として「タウンモビリティ実験」が行われました。

期間中は、あいにくの天候で肌寒い中での実験となりましたが、3日間で約60名の町民モニターが電動スクーターや小型電気自動車を体験したほか、商店会などから多数のボランティアスタッフに参加しました。

《実験の手順》

①町民モニターを、各地区からノンストップバスでタウンモビリティオフィスへ移送

②「タウンモビリティオフィス」で受付後、車両をレンタル

※「タウンモビリティオフィス」とは、車両を貸し出しする事務所のことです。

実験では、小型電気自動車は鷹巣体育館、電動スクーターは役場に設置されました。

③車両の走行練習

④買物等を目的として商店街を自由に走行

⑤走行後、アンケート調査を実施
⑥町民モニターを、ノンストップバスで各地区へ送迎

参加した町民モニターの皆さんは、ほとんどが初めての体験でしたが、すぐに車両の操作にも慣れ、市街地を快適に走っていました。

町民モニターの皆さんからは、「見た目よりも乗り心地が良く、これからの高齢化社会には必要。足腰が弱ってきたらぜひ使いたい」などの声が聞かれました。

また、17日には商業関係者・福祉関係者・学識経験者ほかの構成による「鷹巣町タウンモビリティ協議会」が発足しました。今後は実験結果を踏まえ、鷹巣町におけるタウンモビリティのあり方について、検討していくことになっています。

まちづくり政策課では、タウンモビリティに関するご意見・ご感想などをお待ちしています。

◎まちづくり政策課

市街地活性化対策室
☎ 62・1111 内線241



小型電気自動車は、市街地の車道で実験



ノンステップバスで町民モニターを送迎



町民モニターからは使ってみたいと好評



電動スクーターに乗って商店街で買い物

町長日誌

10/16
31

16日(土)

タウンモビリティ事業の導入実験に出席し「新しい時代に会った新しい社会システムをどうやって作り上げるか」という実験であり、町民も大いに注目していると思う。皆さんのご協力を得て、ぜひ成功させたい」とあいさつした。

17日(日)

鷹巣東小学校創立120周年記念式典に出席。NHKスペシャル「動き出した介護保険③討論・

17日(日)

残り半年で何をすべきか」に出演。

19日(火)

第17回鷹巣町長杯兼鷹巣町民ゲートボール大会に出席。

19日(火)

栄財産区委員へ辞令交付。

20日(水)

大館能代空港ターミナルビル第23回取締役会に出席。

20日(水)

秋北新聞社創刊75周年記念祝賀会に出席。

21日(木)

秋田県消防署長研修会に出席。

22日(金)

「民間介護・生活支援サービスに関する研究会」に係る通産省との協議。

24日(日)

第12回東京鷹巣会総会に出席。あきた北空港の東京便2往復化、ケアタウンたかのす、日本海沿岸東北自動車道、鷹巣中岱橋、中心市街地活性化など町の状況を報告。

25日(月)

通産省「民間介護・生活支援サービスに関する研究会」に出席。

26日(火)

たかのす風土館自主事業 加藤登紀子コンサートに出席。

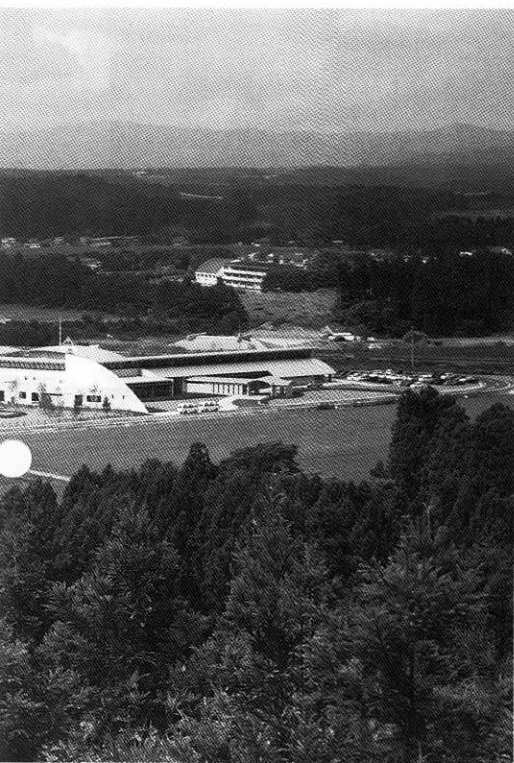
27日(水)

北秋田郡町村会視察研修。(29日まで)

空港・福祉と 充実した時代 わがまちの平成史

町村合併による新しい町ができて間もない昭和30年5月5日に創刊になった広報も11月16日号で900号をむかえました。

創刊以来、町とみなさんをつなぐパイプとして、町政全般にかかわる内容やお知らせなどを掲載してきました。今号の発行を記念し、広報で平成3年からの町の歴史を振り返ってみたいと思います。



初登壇する岩川町長

1991 平成3年

- 1月12日 交通事故死亡ゼロ記録連続500日を達成
- 4月1日 ゴミ袋が統一される
- 4月21日 町長選挙、岩川徹氏が初当選を果たす
- 4月27日 第40回中央公園桜まつり。36年ぶりの花火大会には3万2000人の観客が集まる（5月6日）
- 5月1日 蟹沢と今泉を結ぶ黒鉱鉱さい流送橋が「蟹沢大橋」として誕生
- 6月2日 たかのす風土館（ファルコン）総工費13億8000万円（がオープン。16日間に

1992 平成4年

- 1月16日 県内初の1区画1畝を基本とした大区画ほ場整備事業がスタート
- 1月22日 青果物集荷センターが竣工
- 3月7日 コペンハーゲン大学・伊東敬文先生による福祉のまちづくり講演会。町内外から750人が聴講
- 3月29日 町議会議員選挙が行われ新人8人を含む24人が当選
- 4月18日 第2回福祉のまちづくり講
- 6月27日 わたるオープンイベントに5900人余が入場
- 8月31日 6月定例議会で恵比原脩氏を助役に選任
- 9月28日 鷹巣町婦人消防協力隊設立
- 10月20日 台風19号が鷹巣町を直撃。住家80棟全半壊、停電、断水等、被害総額は約80億円
- 10月31日 西小創立20周年記念式典
- 11月15日 10年度産米作況指数発表。県北は「88」の著しい不良となり、5年連続の不作に
- 11月17日 鷹巣農免農道全線開通
- 11月29日 「たかのす讃歌」発表会。指揮者佐藤菊夫氏
- 11月29日 大館能代空港、第6次空港整備5ヶ年計画への組み入れが閣議で決定
- 11月29日 ▽フライト預金が73億4100万円に



あきた北空港



ケアタウンたかのす

4月1日	吉田昌弘氏収入役に就任	8月30日	町営放牧場内に「リトルグリーンハウス」が完成
4月1日	役場機構改革で「福祉保健課」、「空港推進課」などを新設	8月21日	異常気象対策本部を設置
2月9日	佐藤秀男氏が教育長に就任	8月14日	地方拠点都市地域に米代川流域（本町など16市町村）が指定
1月18日	秋田県総合保健事業団の県北支所が坊沢地内（国道7号沿線）に完成	7月28日	県北部に集中豪雨で2億円の被害（29日）
1993 平成5年		5月28日	第1回町育樹祭が慶祝森林自然公園で行われる
12月25日	東保育園竣工	4月26日	が沢口地内に完成
12月3日	新斎場が竣工	4月22日	大太鼓の里が県内初の「道の駅」に登録される
11月17日	綴子農免農道向黒沢大橋が完成	4月1日	大館能代空港建設事務所設置
10月30日	秋田県種苗交換会が18年ぶりに鷹巣町で開催（11月5日）		
10月27日	105号線鷹巣バイパス全線開通		
10月12日	大館能代空港ターミナルが滑走路の北側に決定		
10月3日	たかのす劇団が「みちのく太鼓風土記」で旗上げ公演		
9月12日	学校週5日制スタート		
7月12日	新世界一太鼓完成式		
6月5日	福祉のまちづくり専門部会（福祉のまちづくりワーキンググループ）が発足。60名の委員に委嘱状		
	「福祉のまちづくり懇話会」発足		
	演会で、朝日新聞社論説委員の大熊由紀子さんが講演。		
	「福祉のまちづくり懇話会」発足		



綴子地区大区画ほ場

空港・福祉と 充実した時代 わがまちの平成史



福祉のまちづくりワーキング



「道の駅」登録証交付式



鷹巣中学校



東小学校

9月1日	町内3農協が合併し、新生「鷹巣町農協」が誕生	9月6日	全国自治体初の夜間ヘルパー派遣で24時間ケア体制がスタート	10月15日	心身障害児通園事業「もろびこども園」が開園	10月17日	デンマーク元福祉大臣・アデルセン氏を迎え福祉のまちづくり特別講演会・シンポジウムを開催	11月10日	大館能代空港設置許可申請を運輸省に提出	11月11日	第1回町老人福祉大会で36組のダイヤモンド婚式者を表彰	12月3日	東小学校落成式	12月27日	町宮薬師山スキー場ナイター設備竣工・'93スキー場開き						
194 平成6年																					
1月18日	明利又地区に待望の水道施設が完成し喜びの竣工祝賀会が行われる	2月27日	福祉のまちづくりサテライト施設「竜森地区コミュニティセンター」の落成式と祝賀会が開催される	6月7日	米代川流域衛生センター落成式と祝賀会	7月5日	第22回交通安全子ども自転車大会で、竜森小学校が念願の全県初優勝を飾り、全国大会出場を決める	7月6日	葛黒地区担い手育成基盤整備事業（大区画ほ場整備）起工式	10月2日	南小学校創立120周年記念式典と祝賀会	10月21日	大館能代空港修祓式と起工式・祝賀会が開かれ空の時代の幕明けを喜び合う。また、鷹巣町民空港の着工を祝う会も開催	10月23日	鷹巣小学校創立120周年記念式典と祝賀会	10月30日	綴子小学校創立120周年記念式典と祝賀会	11月26日	福祉サテライト計画に基づく2番目の施設「地域福祉センター」（旧鷹巣小学校跡地に建設）起工式		
195 平成7年																					
2月1日	降雪量が86センチになり、9年ぶりに「雪害対策本部」を設置	2月1日	「マイツルテンナンショー」が、北限でしかも日本最大の群生地であるとして町天然記念物に指定される	2月4日	2カ年計画で進められた鷹巣中学校の改築が完了し、落成記念式典	2月21日	JA鷹巣町の「青果物振興指														

4月5日 導センター」落成式

米代児童公園内に身障者用も備えたトイレ（愛称「丸太郎」）が完成

4月23日 町長選挙が行われ、岩川徹氏が再選される

5月下旬からの低温と日照不足に対応するため、異常気象対策本部を設置

8月11日 役場庁舎玄関に大館能代空港の開港カウンタダウンの電光掲示板が完成

9月1日 鷹巣阿仁地域シルバー人材センターの事業開始式

9月10日 町村合併40周年記念「みちのく太鼓の里づくりフェスティバル'95大響祭」が、米代川河川敷に約1万2000人の観衆を集め開催

10月1日 大館能代空港「建設現場見学会」が行われ、約5000人の見学者が訪れる

10月1日 若者の出会いと交流の場として「北欧の杜フェスタ95」が開かれる

10月10日 町村合併40周年を記念して、「第33回町民体育祭&バーベキュー交流会」が開かれ、約3000人が参加して楽しく交流

10月15日 町内外より約600名が出席して、町村合併40周年記念式典と祝賀会が行われる

公共下水道浄化センター



10月16日

福祉サテライト計画に基づく2番目の施設「鷹巣町地域福祉センター」が完成

10月22日 中央小学校創立120周年記念式典と祝賀会

11月2日 三鷹市に5市町の首長が集まり、「ホークスサミット災害相互応援協定」の調印を行う

11月15日 町道七日市松沢線の葛黒バイパスが完成し、開通式が行われる

11月15日 町道七日市松沢線の葛黒バイパスが完成し、開通式が行われる

1996 平成8年

2月5日

七日市中畑農村公園の竣工式が行われる

2月13日

空港関連補償工事として進

められていた、川口小ヶ田地区簡易水道が完成

3月24日 町議会議員選挙が行われ新人11人を含む24人が当選

4月5日 「大太鼓の里活性化委員会」が初会合

4月23日 鷹巣町異常気象対策本部を設置し低温気象に備える

4月25日 七日市上舟木の小規模水道施設が竣工祝賀会を行う

4月27日 首都圏から町勢発展に向けた情報発信と町づくり支援をと「未来情報委員会」が発足

5月11日 空港アクセス道により移転新築となった「緑ヶ丘担い手センター」の竣工式

6月24日 6月議会定例会最終日、「ケアタウン計画」関連予算が本会議で可決され、いよいよ事業の実現に向けスタート

6月28日 竜ヶ森キャンプ場休憩施設（ドラゴンハウスほか）等の竣工祝賀会

7月31日 日本海沿岸東北自動車道・インターチェンジ設置鷹巣町整備促進期成同盟会の設立総会が開かれる

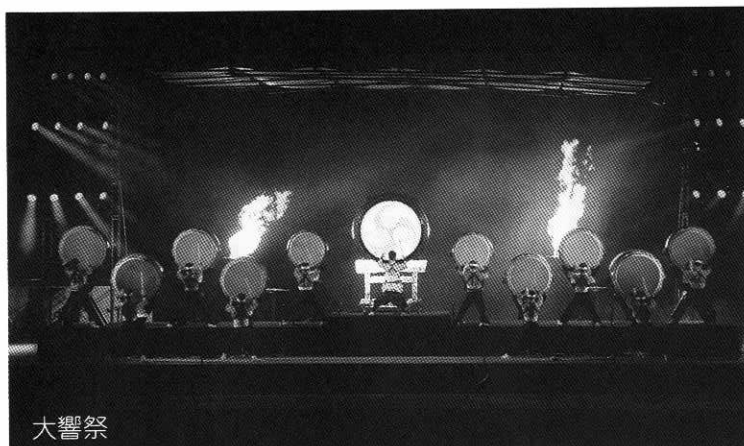
9月10日 鷹巣町と藤里町を結ぶ県道矢坂〜糠沢線（白神・空港ロード）の整備促進期成同盟会が発足

9月20日 建設省事業で東小学校そば

の米代川河川敷に「水辺の楽校」が開校

9月25日 9月定例議会、助役に岩谷利男氏、収入役に斎藤和憲氏、教育委員に松田孫明氏が選任される（※岩谷助役・斎藤収入役は10月1日付、松田教育長は10月8日付で就任）

10月4日 通産省事業で全国町村唯一の研究施設「ウエルフェアテクノハウス」（介護機器の家）が完成し、竣工式を行う



大響祭

空港・福祉と 充実した時代 わがまちの平成史

1997 平成9年

- 10月6日 大館能代空港現場見学会に7500人の見学者
- 11月18日 県が「伊勢堂岱遺跡」の現地保存を発表、空港アクセスルートは変更へ
- 11月22日 綴子地区農免農道開通式が行われる
- 1月19日 「鷹巣町縄文シンポジウム」が中央公民館で開催
- 3月3日 秋田くまげらインターネット協議会が設立
- 4月2日 空港アクセス道路東西線中屋敷トンネルの貫通式が行われる
- 4月22日 東京で「住民が選択した町の福祉」の特別上映会とトークショーが行われ、岩川町長が町の福祉の現状について意見を述べる
- 4月24日 「道の駅たかのす」に多目的情報提供システムを備えた休憩施設が完成、開所式が行われる
- 4月25日 空港ターミナルビルの起工

- 6月3日 式が行われる
- 6月9日 全日空グループや首都圏旅行代理店による1回目の観光地現地研修が行われ鷹巣阿仁地域を視察（5日）雇用促進住宅が完成し、入居式を行う
- 7月16日 遺跡や文化財のあり方を考えるため、文化遺跡ワーキンググループが発足
- 8月8日 鷹巣町出身の直木賞作家、渡辺喜恵子さん逝去
- 9月21日 竜森小学校創立120周年記念式典が行われる
- 9月24日 21世紀に的確に対応できるまちづくりをめざして「臨空都市」たかのす「まちづ



- 9月25日 くり検討委員会」が発足
- 鷹巣、合川、上小阿仁の3森林組合が合併して翌年4月の設立をめざす北秋田森林組合の合併予備調印式が行われる
- 10月7日 鷹巣町が在宅福祉事業推進功労で厚生大臣表彰
- 10月8日 ケアタウン施設建設工事の起工式が行われる
- 10月8日 鷹巣高等学校創立30周年記念式典と祝賀会
- 10月19日 あきた北空港開港プレイベントが行われ、約1万5000人が開港目前を実感
- 10月22日 全日本男子バレーボール鷹巣大会が開かれ、約1500人の観衆がトップレベルのプレーを楽しむ
- 10月26日 鷹巣南中学校創立50周年記念式典と祝賀会
- 10月30日 長年の生涯学習活動が評価され、中央公民館が文部大臣表彰を受賞
- 11月5日 フライトチエックのため、あきた北空港の滑走路に飛行機が初めて着陸
- 11月9日 伊勢堂岱遺跡の調査現地報告会が開かれる
- 11月16日 男女共同参画社会づくりフォーラムが開催
- 11月23日 住民サイドに立った福祉行政をめざす「福祉自治体ユニット」の設立総会が開か
- 11月24日 れ、岩川町長が代表幹事の1人に出される
- 第10回東京鷹巣会が盛大に開催される
- 1月7日 鷹巣町と町内5郵便局による「災害時における協力に関する覚書」の調印式が行われる
- 2月18日 第1回高鷹大学学園祭が開かれる
- 3月3日 鷹巣町高齢者交通安全対策推進協議会が設立される
- 4月2日 秋田県埋蔵文化財センター秋田北分室の開所式が行われる
- 4月3日 北部学校給食センターのオープン式典が行われる
- 4月7日 「ケアタウン探険隊」が行われ、600人を超える人たちがモデルルームを見学した（17日）
- 4月15日 高野尻町営住宅改築ワーキンググループが発足
- 4月23日 綴子農村公園開園式が行われる
- 5月21日 鷹巣町公共下水道事業の供用開始を祝う通水式が行われる
- 6月1日 坊沢羽立地区で「ごみワーキンググループ」が発足
- 6月14日 あきた北空港開港記念イベ

1998 平成10年

祝 ケアタウンたかのす開所式



6月24日

ントが開かれ、雨模様のなか約2万6700人の人たちが詰めかけた

6月26日

あきた北空港アクセス道路東西線（あきた北工アポーライン）の開通式と渡り初めが行われる
集中豪雨で雨量が126ミリにも達し、各河川は警戒

7月13日

水位を大きく超え、道路や水田の冠水、床下浸水など大きな被害をもたらした（〜27日）

7月16日

あきた北空港敷地内に建立された「竣工記念碑」と「湯車集落移転碑」の除幕式が行われる

7月18日

中心商業地の活性化を考える「商業地開発ワーキンググループ」が発足

7月19日

待望のあきた北空港が開港し、記念式典や初便行事などに、たくさんの人たちが訪れた

7月28日

あきた北空港の開港を記念して、町民祝賀会が鷹巣体育館で開かれる

8月6日

ホークスサミット10周年記念事業「こども交流inたかのす」が開かれ、全国5市町から集まった小学4年生55人が野外活動などで交流した（〜30日）

8月7日

日本ジャンボリーにご臨席された皇太子殿下があきた北空港から帰京された
地域福祉センターに設置した、感覚の庭「カリタス」

9月12日

の開園式が行われる
鷹巣中学校創立40周年記念式典と祝賀会

9月27日

第10回記念北緯40度秋田内陸100キロチャレンジマラソンが過去最高の1635人が参加して行われる
「第5回全国在宅ケアサミットinたかのす」が全国から約1000人が参加して開かれる（〜10日）

10月9日

秋田内陸縦貫鉄道全線開業10周年記念イベントが行われる（〜11日）

10月10日

全国から農業の鉄人たちを招いて「アグリピックアップ'98」が開かれる

10月17日

架け替え工事を進めていた新「栄橋」が完成、開通式と渡り初めが行われる

10月26日

脳神経地区農業集落排水事業の竣工祝賀会が開催

11月4日

東京便1日2往復化をめざして「たかのすあに新時代の翼」第一陣が八丈島へ向けて出発

11月13日

1999 平成11年

4月1日

機構改革を行い17課を13課に統合した。また、課長・係長職を窓口配置し、住民が利用しやすい体制づくりを行った

4月10日

町の福祉政策の中核となる「ケアタウンたかのす」がオープンした

4月20日

岩川町長が、町制施行以来初めてとなる無投票で3選あきた北空港開港一周年イベント（〜18日）

7月17日

「続・住民が選択した町の福祉」―問題はこれからです―の試写会が行われる

9月12日

要介護認定の申請が始まる多くの町民が参加して、鷹巣防災訓練が行われた

9月27日

人にやさしい移動を考える「タウンモビリティ実験」が行われた（〜18日）

10月7日

東小学校120周年記念式典と祝賀会

10月16日

あきた北空港の東京便が2便に

10月17日

あきた北空港の東京便が2便に

11月1日

そして新しい世紀へ

第12回東京鷹巢会総会、懇親会が開催

―約220人が参加して和やかに―

首都圏の鷹巢町出身者で組織する東京鷹巢会（岩本春雄会長）の第12回総会・懇親会が10月24日に東京都内のホテルゴールドパレスで開かれました。

総会では岩本会長が「ふるさと鷹巢町も、あきた北空港、ケアタウン、国の史跡指定に向けて発掘調査が進められている伊勢堂岱遺跡に象徴されるように、大きく変貌しています。躍進著しいふるさとの皆さんのご努力に期待し、微力ながらもお役に立ちたいというのが、東京鷹巢会の総意」とあいさつしました。

来賓として岩川町長は「東京便が11月から2便化となり、町の福祉の核となる、ケアタウンたかのす」も4月にオープンしました。日本海沿岸東北自動車道や鷹巢中岱橋、中心市街地の活性化などに積極的に取り組んでいます。今後も東京鷹巢会の発展を祈念します」と祝辞を述べました。



▲ あきた北空港の積極的な利用やふるさと製品の紹介・購入を決めた総会



▶ 懇親会であいさつする岩川町長



◀ 坊沢獅子踊り保存会が華麗な踊りを披露



▶ 各テーブルでは、ふるさとの話題で話はずむ



受賞おめでとぅございます

鷹巣町芸術文化奨励賞 産業祭農産物・生活工夫展 受賞者紹介

10月30日から開かれた第31回鷹巣町文化祭と第16回鷹巣町産業祭で、平成11年度鷹巣町芸術文化奨励賞と農産物・生活工夫展の受賞者が発表され、表彰式が行われました。

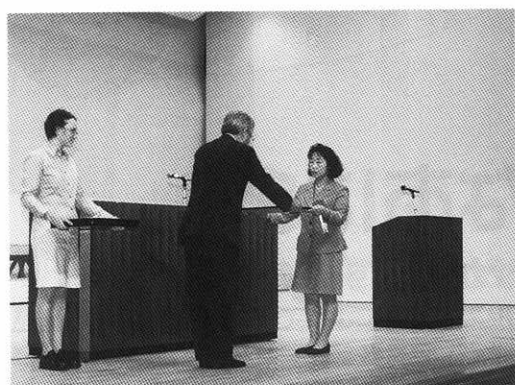
芸術文化奨励賞は、県レベルの展覧会等で入賞された方や優れた業績を収めた個人及び団体に贈られるもので、7人と2団体が受賞しました。

また、農産物・生活工夫展では、優れた農産物や作品を出品した8人が、金賞を受賞しました。

受賞者は次の方々です。(敬称略)

【鷹巣町芸術文化奨励賞】

▽工芸部門 佐藤富美子、近藤富子、岩川祥子



芸術文化奨励賞を受賞した佐藤富美子さん

▽洋画部門 安次嶺一穂

▽写真部門 小松清美、佐藤啓允、鈴木勝美、鷹巣カメクラブ(藤島藤雄会長)

美、鷹巣カメクラブ(藤島藤雄会長)

▽華道部門 鷹巣華道会(三沢静子代表)

【農産物の部】

▽金賞 齊藤賢治(水稻)、和田セツ(ネギ)、佐藤初江(果樹)、米沢真子(シシトウ)、内山ヨシ(ハクサイ)、齊藤イマ(ゴボウ)

【生活工夫の部】

▽金賞 武藤キミ(すり胡麻と枝豆入りお焼き)、金沢キエ子(オーバークラウス)

ラウス)



産業祭農産物・生活工夫展にはたくさんの人が熱心に見入っていました

城口さんが民謡協会から貢献賞

—民謡民舞の研究普及と発展に貢献—

10月14日から17日まで東京両国国技館で行われた平成11年度民謡民舞全国大会の席上で、日本民謡協会から貢献賞を受賞した城口健治さんが役場に岩川町長を訪ね、受賞の報告をしました。

日本民謡協会では、民謡民舞の研究普及と発展に貢献した方を毎年表彰しており、県北支部(梅若梅桜支部長)では、2人目の受賞となります。

城口さんは「これまでの民謡への取り組みや、民謡チャリティーなどのボランティア活動が評価されたのではないかと受賞の喜びを語っていました。



健康広場

福祉保健サービス課からのお知らせ

献血日程

11月17日(水) 全血

10:00～13:00 鷹巣農林高校

14:00～16:00 総合庁舎

インフルエンザってなあに？

なぜ冬になるとインフルエンザが流行するのかな？

インフルエンザは、インフルエンザウイルスの感染によって起こる急性の呼吸器感染症です。感染すると数日で突然の発熱、頭痛、全身各部、特に関節の痛み、全身倦怠感や脱力感、まれに吐き気を主症状として発症し、咳や喉の痛み、鼻水、鼻づまりなどの呼吸器症状が出現してきます。いわゆる“普通のカゼ”とは違い感染力が強く、いったん流行が始まると短期間で爆発的な流行を引き起こすのが特徴です。

予防の方法は？

- 1) 冬は体の抵抗力を落とさないようにしましょう。
- 2) 外出後のうがい、手洗いをしっかりしましょう。
- 3) マスクには冷たい空気から喉を守る、咳やくしゃみなどで他人にうつさないなどの効果があります。
- 4) ワクチンをうち、抗体を作りましょう

ワクチンは有効です！

インフルエンザワクチンは副作用も、痛みや微熱程度の軽度なもので頻度も多くありません。最近では、1回の予防注射で十分効果があると考えられています。

受験生、病気を持っている人、体力のない高齢の方などは、ぜひワクチンを受けるようにしましょう。

生き生き健康教室

場所 鷹巣町保健センター
時間 午後1:00～3:00

- 第2回 11月25日(木) ●健康体操 「タオルでいきいき・ストレッチ」
●『鷹巣町の介護保険について』 鷹巣町長 岩川徹
- 第3回 12月8日(水) ●健康ミニ講座 「減塩こうして実行する」
●『これでわかる糖尿病』－生活習慣病の予防と対策－
遠藤クリニック 院長 遠藤勝實
- 第4回 2月16日(木) ●『だれでもできる有酸素運動』
－酸素を体に取り組んで美しく、たくましく－
スポーツリハビリ(健康運動指導士) 柴田栄宜
- 第5回 1月13日(木) ●シンポジウム 「健康づくりのグループ・体験交流」
・生命の貯蓄体操の会 ・歩みの会
・食生活改善トマトの会 ・子育てサークル
・さぶる学級 ・介護者の会

11月の健康ごよみ

◎お問い合わせ
鷹巣町保健センター ☎62-6666

※特に場所の指定のない日程はすべて保健センターで行います。

予防接種（ツベルクリン反応、BCG）

- 16日（火）鷹巣地区…ツベルクリン反応
戸嶋信男、奈良正人、小林真、野口博生
- 17日（水）鷹巣地区以外…ツベルクリン反応
高世光弘、近藤義任、藤原高司、佐々木勝次
- 18日（木）鷹巣地区………BCG
奈良正人、野崎修一、野口博生、田村豊一
- 19日（金）鷹巣地区以外…BCG
戸嶋信男、近藤義任、津谷泰夫、遠藤勝實
- 時間 受付 午後 1:00～1:30
持参 母子健康手帳・予診票

健康相談

◎定例健康相談（保健センター）

- 日程 24日（水）
時間 午前10:00～12:00 午後1:00～3:00
内容 健康相談、血圧測定、尿検査
健康教育「腎臓病を予防する日常生活」

◎いきいき健康相談（鷹巣町訪問看護ステーション）

- 日程 毎週火金 午前9:30～12:00（祝日は）
午後1:00～4:00（休みです）
内容 健康相談・血圧測定など

夜間当番医（夜間診療）日程表

○応急の診察を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等で相談ください。

（午後6:30～9:00）

日	曜	医療機関名	電話番号
16	火	北秋中央病院	62-1455
17	水	藤原医院	62-2882
18	木	津谷内科	62-2261
19	金	奈良医院	62-1146
20	土	佐藤外科消化器科医院	62-1420
21	日	たむら内科クリニック	63-2700
22	月	佐々木産婦人科医院	63-0105
23	火	としま医院	62-1267
24	水	盛岡外科医院	62-1101
25	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
26	金	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
27	土	近藤医院	62-1155
28	日	津谷内科	62-2261
29	月	遠藤クリニック	63-0515
30	火	北秋中央病院	62-1455

「心の健康相談室」

～秋田県精神保健福祉センター（移動相談）～

このようなことでお困りの方・家族の方は、お気軽にご相談ください

職場や家庭内人間関係。アルコール関連の問題。心の病や社会参加の不安。ストレスによる心身の不調。思春期問題。ボケに関すること。その他心の悩みに関すること。精神保健福祉センターの精神科医、心理判定員、保健婦が対応します。

日時 平成11年12月2日（木）
午前10:00～午後3:00

場所 鷹巣阿仁広域交流センター

※ご利用は予約制になっています。

《予約先》 秋田県精神保健福祉センター
☎018-892-3773

妊婦の方

◎両親学級

- 日程 27日（土）
受付 3日前までお申し込みください
時間 午前 9:30～12:00
持参 母子健康手帳・テキスト
※動きやすい服装でおいでください

平成11年7月生まれのお子さんのいる方

◎4か月児健康診査

- 日時 30日（火）受付 午後 1:00～1:10
持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

平成11年4月生まれのお子さんのいる方

◎7か月児育児相談

- 日時 30日（火）受付 午前9:30～9:40
持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

リハビリ学級の日程

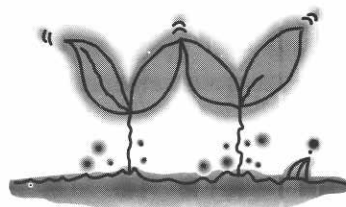
脳卒中の後遺症の患者会を開催しています。
お気軽にご参加ください。

- 日時 17日（水）
集合時間 午前9:00（中央公民館前）
内容 移動研修
会場 田代町総合福祉センター～田代温泉
ゆっぷら

※希望者は保健センターにご連絡ください。

「歩みの会」20周年記念大会

- 日時 26日（金）午前10:00～午後2:30
内容 記念講演
会場 鷹巣町保健センター



76号

福祉メモ

秋田市営八橋陸上競技場

身障者・ゆうあいスポーツ大会に参加して

福祉のまちづくりワーキンググループ福祉行政サービス

二つの障害者の人達のスポーツ大会に参加することができました。

青空のもと広々とした秋田市営八橋陸上競技場、県警音楽隊の先導による選手団の入場行進、聖火の入場など関係機関のすばらしい運営と、ご家族、多数のボランティアの人達の盛んな声援に選手たちの晴れぱれとした笑顔、大会に参加できたよろこびを全身で感じているように思いました。

はじめて参加した私達もふれあいのすばらしいことを実感しました。これからも、より多くの人達が気軽に参加できるよう大会の様子を記してみました。

「第37回県身体障害者体育大会」

(8月29日)

全県から600名の選手、それを上回るご家族、関係機関、ボランティアの人達が参加、盛んな応援で大会は盛り上がりました。

◎町の身障者協会からは青壮年層を主体に男女10名の選手と、20名の関係機関、ボランティアの人達が参加応援し、すばらしい感動を分かち合つことができました。

◎「参加の多かった競技種目」

- ・ソフトボール投げ
- ・車いす常用、ハンドボール投げ
- ・松葉杖常用、立幅跳び、
- ※一人一種目の制限で全員入賞しました。

「第17回県ゆうあいスポーツ大会」

(9月28日)

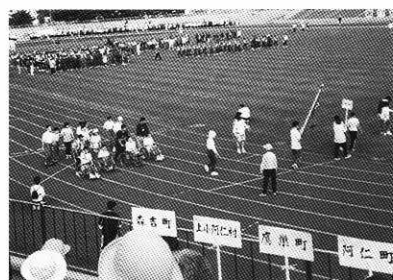
総参加者3500名という大集団で、すばらしいゆうあいスポーツ大会を体験させていただきました。

参加選手は施設、学校など62団体1500名。

七市町村の在宅者50名の構成でした。町からは在宅者4名の選手と、ご家族、関係機関、ボランティア10数名が参加応援して秋晴れの日を共に楽しむことができました。

◎大会に参加して

「障害のある人も、ない人も共に地域社会の一員として、その地域で生活するのが一番望ましく、そのような社会が本当の社会である」という大会趣旨を再確認させられました。



【取材等】

畠山喜代治
(文) 河田利一郎
根本 邦雄
山谷 フユ



中央公民館

☎62-1130

- 11・20 (土) 民間信仰学習会 (第2回) 13:30~
 11・22 (月) 介護保険地区座談会 (松葉町) 19:00~
 11・24 (水) " (住吉町) 19:00~
 11・25 (木) " (花園町) 19:00~
 11・26 (金) " (旭 町) 19:00~
 11・27 (土) 三國作智子・武石真澄ピアノ教室発表会 13:00~
 12・12 (日) 第17回公民館まつりと生涯学習交流会 9:00~



スポーツ

☎62-3800

- 11・18 (木) ~ 20 (土)
 町民バレーボール大会 鷹巣体育館
 11・27 (土) ~ 29 (月)
 県北高校新人バスケットボール大会 鷹巣体育館
 12・5 (日) 町民バトミントン大会 鷹巣体育館



ファルコン

☎62-3311

- 11・20 (土) 鷹巣町老人クラブ連合会映画祭
 (当日・前売) 1,000円 13:00~15:00
 11・20 (土) おはなしでてこい 14:00~15:00
 11・21 (日) タカハシ楽器「音楽教室発表会」
 (無料) 9:30~17:00
 11・23 (火) 第9回鷹巣祇園太鼓審査会
 (無料) 13:00~17:00
 11・25 (木) ふるさとの産業を学ぶ会 12:30~15:00
 11・26 (金) 年金受給者講習会
 10:00~11:30 13:30~16:00
 11・28 (日) 第8回日本民謡協会秋田鷹巣支部
 民謡民舞パーティ発表会
 前売 1,000円 当日 1,500円
 12:00~17:00
 12・4 (土) 北秋中央病院創立70周年記念講演会
 (無料) 14:00~15:30

ひまわりの家からのお知らせ

- 休館日 15、16、22、29日
- ふれあいの日 第2、第4土曜日
小学生は無料
- 健康相談 毎週水曜日 午後2時よりボラン
ティアルームで行っています
- 館内展示 20日まで 合川水墨会
20日より 森吉年賀状展
- 安東正手作り年賀状教室
期 日 27日 (土)、28日 (日)
時 間 午前9時より

人口と世帯数

10月31日現在 住民基本台帳による	総人口	22,656人 (12人減)
	男	10,827人 (5人増)
	女	11,829人 (7人減)
	出生	14人 転入 38人
	死亡	22人 転出 42人
	世帯数	7,670世帯 (1世帯増)

年金だより

～パート勤務は「第3号」？～

Q 私は夫と共に厚生年金に加入しています。最近体調を崩し、今の仕事は無理なためパート勤務に変更してもらうことにしましたが、そのため厚生年金には加入できず、国民年金の第3号被保険者に該当するといわれました。そのとおりでしょうか。

A 厚生年金の被保険者でなくなりますと、「第1号被保険者」か「第3号被保険者」のどちらかになります。ご質問の「第3号被保険者」というのは、「第2号被保険者」に扶養されている配偶者のことで、よく「サラリーマンの奥さん」という言葉で表現されていますが、もちろん男性でも該当します。扶養されていることが条件ですから、収入がま

67号



たかないか、あっても基準額 (年収130万円) 未満でなければならず、健康保険の扶養家族に認められるかどうかが目安になります。

ただし、基準額未満のパート勤務者が必ずしも厚生年金に加入できないという訳ではないのでご注意ください。厚生年金の加入は収入の多寡ではなく、勤務時間や勤務日数などが条件となっており、あなたも継続して厚生年金の被保険者となる可能性があります。よくご確認ください。

募集

平成12年度「児童福祉週間」標語募集

●応募方法 はがきに作品のほか、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入。

●応募締切 平成11年11月30日（必着）

◎応募・お問い合わせ

〒104-0061 東京都中央区銀座3-11-18

財団法人こども未来財団 総務部

☎03-5550-9447, FAX 03-5550-9470

お知らせ

平成11年度秋田県障害者福祉展

●開催日時 平成11年12月3日(金)～5日(日)

●開催会場 秋田県社会福祉会館 2階展示ホール

◎お問い合わせ

〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5

(社福) 秋田県身体障害者福祉協会

☎018-864-2780, FAX 018-864-2781

ぜんい

ありがとうございました

香典返し

●成田 一成さん(新舟見町)から 亡妻 節さん

●松尾 正規さん(太田)から 亡父 政雄さん

●菊池 隆三さん(旭町)から 亡母 キンさん

●成田 俊一さん(今泉)から 亡父 哲郎さん

●三浦 哲男さん(松葉町)から 亡妻 コウさん

●中嶋 岩司さん(花園町)から 亡母 ヒデさん

●小笠原清逸さん(綴子大畑)から 亡母 スエさん

●成田 徹さん(あけぼの町)から 亡父 實さん

●成田トシ子さん(松葉町)から 亡夫 孝一郎さん

●若松 久人さん(住吉町)から 亡父 善一郎さん

募集

県政モニター募集

県政モニター制度は、県民の方々から県の施策について意見・要望を聴き、県政推進の参考とすることを目的としています。

●主な仕事

①「県政モニター会議」へ出席して、知事と意見交換する。

②県政の課題等に関する「アンケート調査」へ回答する。

③県政に関してき月尾たことや特定のテーマについて「モニター通信」に記入して提出する。

●応募資格 県政に関心を持っている、満20歳以上の方。ただし、議員、公務員は除きます。

●任期 平成12年4月1日～平成14年3月31日

●募集人員 200人

●募集期間 平成11年10月18日～平成11年12月17日(必着)

●応募方法 はがき、手紙、FAX、電子メールなどに住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、職業、電話番号及び県政モニターへ応募の動機を100字程度にまとめ、応募してください。

●採用通知 ・採用は、地域別、年代別、職業別等を勘案の上、決定します。

・選考の結果については、3月末日までに本人に通知します。

◎応募・お問い合わせ

〒010-8750 秋田市山王4-1-1

秋田県総務部広報課

☎018-860-1071, FAX 018-860-1072

電子メール: koho@pref.akita.jp

税務課からのお知らせ

個人水利施設

代表者の皆さんへ

町では、来年1月下旬より平成11年分の申告相談を予定しておりますが、農業所得者で共同水利施設(揚水施設等)を利用し負担金を支払っている方は、申告時に必要経費として控除することができます。

ただし、水利施設の代表者の方があらかじめ「水利費(揚水施設等)の計算書」を提出し、手続きし

なければならないことになっています。

昨年提出していただいた代表者の方には、用紙を送付しておりますので、11月30日までに忘れずに提出してください。

また、今年新たに始められた方や昨年提出しなかった方には用紙を送付できませんので、経費の領収書、償還金年次表、購入証明書、代表者の印鑑等を持参のうえ、11月30日までに税務課町民税係で手続きしてください。

なお、届出用紙は町民税係に準備しております。

◎お問い合わせ

税務課町民税係 ☎62-1111 内線173・174

慶弔だより

10月1日～15日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

大川^の野乃香^の (尚^{直美}) 長女 宮前町
小林^か 花野^{博隆} (ミカ子) 長女 平成町
佐藤^り 梨香^{吉哉} (まゆみ) 長女 舟見町
金澤^{けんゆう} 賢侑^{聡志} (留美子) 長男 宮前町
山口^{れお} 玲匡^{睦志} (正子) 長男 糠沢



お二人の前途を
祝福します

(三澤^{としひこ} 利彦 新田中
佐藤^{ゆりこ} 百合子 森吉町
(長崎^{かある} 馨 新屋敷町
長崎^{せつこ} せつ子 新屋敷町

おくやみ申し上げます

武田^{さいちろう} 佐市郎 (73歳) 東横町
亀山^{たけし} 武 (66歳) 南鷹巣
三沢^{あきよし} タミ (78歳) 田中
本城^{よさぶろう} 章由 (62歳) 材木町
今川^{ごろう} 與三郎 (93歳) 糠沢
中嶋^{ごろう} 五郎 (61歳) 小ケ田
成田^{ごろう} タミ (88歳) 坊沢上町
藤田^{ひでお} ミヨ (82歳) 材木町
藤木^{ひでお} 秀雄 (75歳) 中屋敷
花田^{こいち} ムラ (83歳) 脇神
村上^{しょういち} 小市 (87歳) 掛泥
佐藤^{せいじろう} 昭一 (70歳) 脇神
成田清治郎 (79歳) 坊沢上町

税の納期限

国民健康保険税 5期
11月30日まで



のこば



第31回鷹巣町文化祭が、10月30日から11月3日まで開催されましたが、期間中の10月31日、鷹巣阿仁広域交流センターで手づくり村、国際交流広場、フリーマーケットなどが行われ、大勢の家族連れでにぎわいました。

手づくり村では、ちぎり絵・切り絵・折り紙・陶芸・押し花・ハーブ・昔遊び・さぶる石けん・リサイクルなどの体験コーナーが設けられ、折り紙コーナーでは指導を受けながら動物や昆虫に挑戦し、思い思いの作品づくりを楽しんでいました。

またフリーマーケットでは、各家庭から持ち寄ったおもちゃや衣類・食器などが会場いっぱいに並べられ、なかには掘り出し物もあり、親子で会場を回りながら買い物をしていました。

～住民サービス課からのお知らせ～

今年3月末まで、主に事業所・商店につきまして、ごみ埋立地利用券を購入いただき、町営のごみ埋立地で処分しておりましたが、4月から、粗大ごみを除いた事業系ごみは、全量広域清掃センターでの処理に移行しております。

このため、町営ごみ埋立地の利用量が減少し、お手持ちの未使用の利用券を多くお持ちの方を対象に払戻をいたしますので、下記により手続きください。

- 受付期間 平成11年11月15日～12月10日
- 受付時間 8:30～17:15 (土、日、祭日を除く)
- 持参いただくもの
 - ・お手持ちのごみ処理券 (3月31日発行分まで)
 - ・印鑑
 - ・通帳等口座番号のわかるもの (銀行等へ振込となります)

◎お問い合わせ 住民サービス課 環境・リサイクル係
☎62-1111内線126・127

12/12 (日)

9:30～15:00 テーマ

鷹巣町中央公民館 「みんなでつくる生涯学習～人の和から地域の輪へ」

第17回 鷹巣町公民館まつりと生涯学習交流会

開会行事

9:30～

学習活動の発表・提言

10:00～11:10

カ	ブ	ス	カ	ウ	ト	田中	淳・佐々木優太
鷹	巣	町	立	鷹	巣	中	三澤 大樹
鷹	巣	町	立	鷹	巣	南	山田 美穂
定	期	講	座	「さ	わ	や	蓮見 義則
朗	読	ボ	ラ	ン	テ	ィ	寺田 栄子
ア	「あ	か	ね	グ	ル	ー	
プ	」	会	長				

研修・体験コーナー

11:10～12:20

3か所の会場に別れての研修・体験。参加者が自由選択できます

《研修》

- ・間近にせまった介護保険(1階ホール) 福祉保健サービス課
- ・これからのゴミ分別収集(3階大教室) 住民サービス課

《体験》

- ・ボカシの会
- ・消費者の会 (3階中教室)
- ・さぶる学級

《実演》

- ・ハーブティーコーナー (2階学習室) 定期講座

交流会

12:30～15:00

手づくり屋台、歌やダンス等たのしい企画がいっぱい!
どなたでも気軽に参加して交流しましょう。

演 示

- ①中央公民館定期講座 「唱歌を歌う講座」
- ② 〃 「“快汗”リフレッシュ講座」
- ③七日市公民館定期講座 「カリニオダンス」
- ④寸 劇 「ごみ回収日・集積所でのひとこま」
- ⑤ふるさと子ども太鼓

どなたでもお気軽に・・・

◎お問い合わせ参加申し込み

参加費 ◆交流会(懇親会) 1,500円

申し込み書にご記入のうえ、12月3日(金)まで、鷹巣町中央公民館(☎62-1130)
へ

主催：鷹巣町生涯学習推進本部・鷹巣町教育委員会・鷹巣町中央公民館各地区公民館